

エアバッグのリコール届出が行われました!! 対象エアバッグの取外回収をお願いします

平素は、エアバッグ類の適正業務の遂行にご尽力いただきありがとうございます。

さて、今般2015年5月22日付にて以下メーカーの一部車両において、リコール届出が行われました。

つきましては、次頁「2.確認手順」に従い、対象車台のリコール対策済みであるかご確認頂き、対策未実施の車台は取外回収をお願いいたします。

1.対象車両

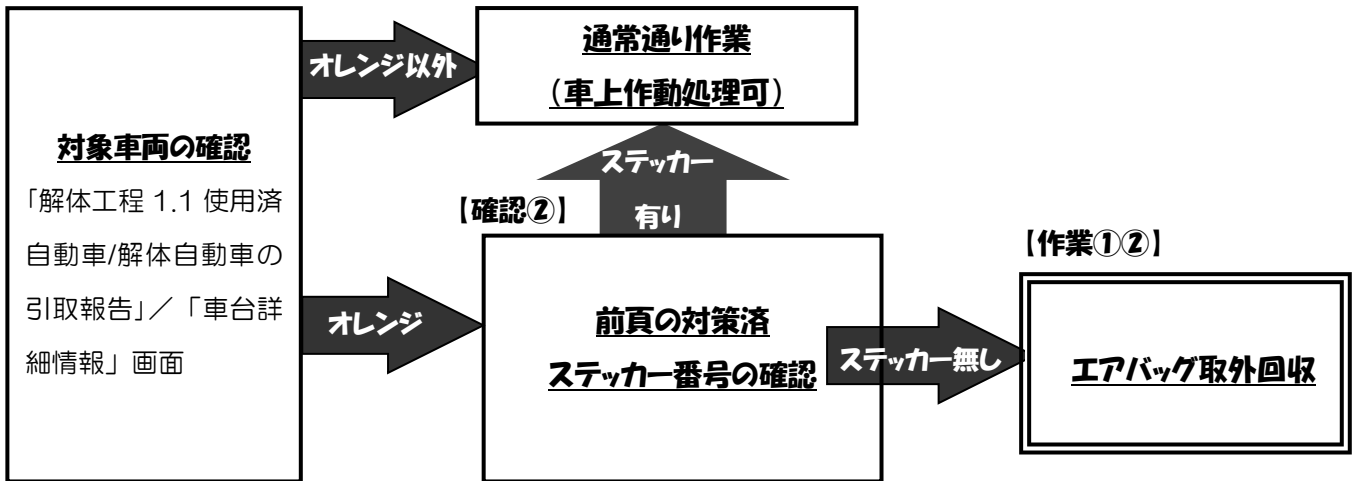
メーカー名	対象車両	部 位	対策済シッター番号
三菱自動車 工業(株)	平成16年～平成18年生産の デリカの一部車両	運転席	3580
	平成16年～平成24年生産の ランサー、アイの一部車両	助手席	3576
富士重工業(株)	平成16年～平成19年生産の インプレッサの一部車両	助手席	3578
マツダ(株)	平成16年～平成18年生産の ボンゴ、ボンゴブローニイ、タイタン、アテンザ の一部車両	運転席	3580
	平成17年～平成19年生産の アテンザの一部車両	助手席	3579
日産自動車(株)	平成16年～平成18年生産の バネットの一部車両	運転席	3580

リコールの詳細内容、対象車台の範囲については、以下のHPにてご確認ください。

- <国土交通省 HP> <http://www.mlit.go.jp/jidosha/recall.html> (H27/5/22)
- <三菱自動車 HP> <http://www.mitsubishi-motors.co.jp/support/recall/> (H27/5/22)
- <富士重工業 HP> <https://www.fhi.co.jp/recall/> (H27/5/22)
- <マツダ HP> <http://www2.mazda.co.jp/service/recall/> (H27/5/22)
- <日産自動車 HP> <http://www.nissan.co.jp/RECALL/RECALLLIST/> (H27/5/22)
- <自再協 HP> <http://www.jarp.org/> (5月26日掲載予定)

対象車台の範囲がFAX等で必要な方は、当機構までご依頼ください。

2.確認手順 【確認①】



自動車再資源化協力機構（自再協）
TEL: 03-5405-6150 / E-mail: info@jarp.org

【確認①-1】対象車両の確認

解体工程「1.1 使用済自動車/解体自動車の引取報告」画面にて、背景色が『オレンジ』で表示されている車台が、リコール対象エアバッグ類装備車両となります。

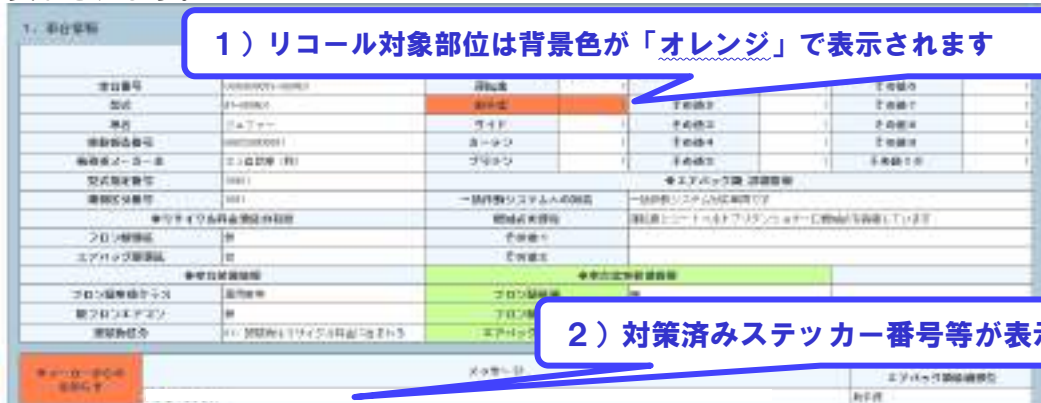


👉 「1.1 使用済自動車/解体自動車の引取報告」以外の画面ではオレンジ表示されません。

【確認①-2】対象部位の確認

◆車台詳細情報画面での表示(解体工程)

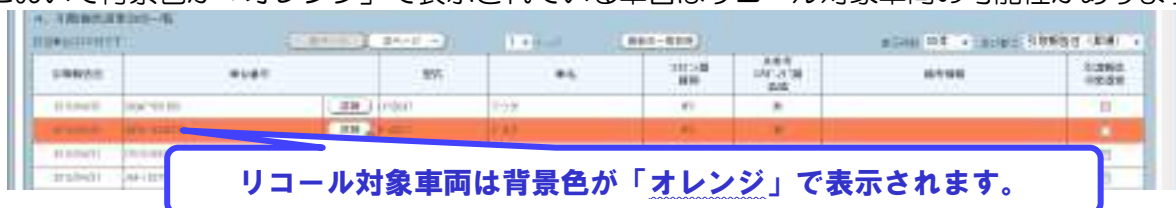
- 1) リコール対象となっている部位の背景色が「オレンジ」で表示されます。
- 2) リコールについての「メーカーからのお知らせ」が追加となり、対策済ステッカー番号が表示されます。



👉 「1.1 使用済自動車/解体自動車の引取報告」以外の画面から入った「車台詳細情報」画面ではオレンジ表示されません。

◆(解体業者兼任限定)引取工程の使用済自動車の引渡報告画面での表示(参考表示)


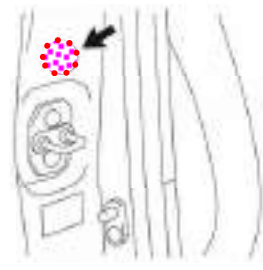
引取工程【1.1~1.2 フロン類回収業者】【1.3~1.4 解体業者への使用済自動車の引渡報告】画面において背景色が「オレンジ」で表示されている車台はリコール対象車両の可能性があります。



※自動車メーカーが実施するリコール車両の追加及びリコール対策済み車台の削除により、背景色の「オレンジ」表示は点灯・消滅することから、必ず解体工程の引取報告画面を確認ください。

【確認②】対策済ステッカー有無、ステッカー番号の確認

手順①の対象車台については、以下の内容にて確認いただき、リコール未対策の場合には、必ず取外回収を行い、作業①②に従って指定引取場所に引き渡してください。

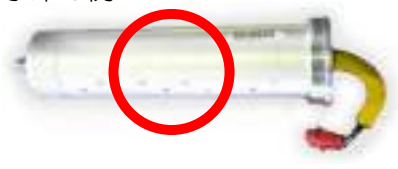


対策済ステッカー（例）	貼付場所
<p>必ずステッカー番号を確認してください。</p> 	<p>運転席ドア開口部のドアロックストライカー付近に貼付されています。</p> 

	リコール対策済み	リコール未対策
複数枚	<p>該当する全てのステッカーを貼付</p>  <p>例① 「3456」ステッカーが貼付されている</p>	<p>該当する全てのステッカー貼付</p>  <p>例④ 「3456」ステッカーが貼付されていない</p>
1枚	<p>最新ステッカーを貼付</p>  <p>例② 「3456」ステッカーが貼付されている</p> <p>例③ 「3456」以上(例: 3457)ステッカーが貼付されている</p>	<p>最新ステッカーを貼付</p>  <p>例⑤ 「3456」以前(例: 3455)ステッカーが貼付されている</p>
なし		 <p>例⑥ ステッカーが貼付されていない</p>

(注) 車両によってリコール対策済ステッカーの貼付方法が異なりますのでご注意ください。

【作業①】助手席エアバッグの取外回収、分解

リコール対象の助手席エアバッグを車両から取り外しインフレータの状態まで分解したら、以下の手順に従い指定引取場所に引き渡してください。

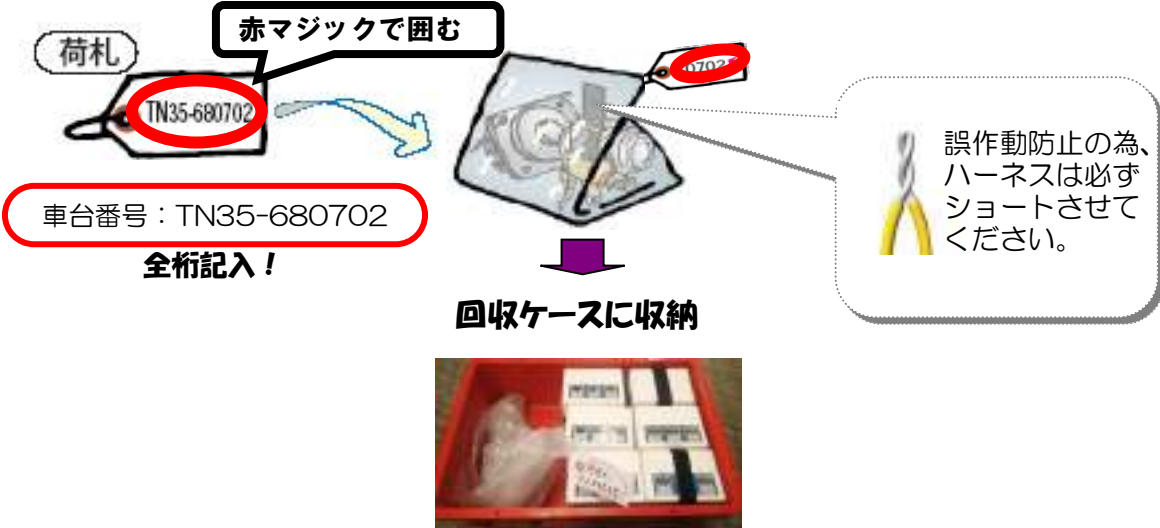
<p>【正しい性状】</p> <p>※助手席の例</p>  <p>インフレータ状態まで分解し、ハーネスを5cmほど残して切断した上で、先端の被覆をむいて撚り合わせてショートしている</p>	<p>【誤った性状 1】</p> <p>付属品がついている</p> 
	<p>【誤った性状 2】</p> <p>ハーネスを撚り合わせてショートしていない</p> 

【作業②】梱包

取外し後のインフレータは以下の要領で指定引取場所に引き渡してください。

通常通り、回収袋に収納し、「**全桁の車台番号（※）**」を書いた荷札を付けてください。その際、**荷札の車台番号を赤マジックで囲んでください。**

（※）指定引取場所等での車両特定の為、車台番号の**全桁記入**をお願いします。



荷札

赤マジックで囲む

車台番号：TN35-680702

全桁記入！

誤作動防止の為、ハーネスは必ずショートさせてください。

回収ケースに収納

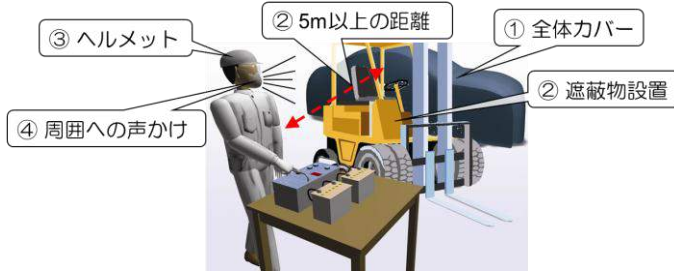
万一、事故等が発生した場合は、現場を保存（写真等による保存でも可能）の上速やかに自動車再資源化協力機構までご連絡ください。

補 足

-- 車上作動処理委託契約事業者の皆さまは、以下の作業もお願いいたします --

作動 1. 助手席エアバッグ以外のエアバッグ類(運転手席・シートベルトプリテンショナー等)を車上作動処理する

- ☞ 車上作動処理を行う際は、「ガラス等の飛散防止」「通電時の距離確保と遮蔽物の設置」「周囲の安全確保」等、安全対策を確実に実施した上で通電してください。



- ☞ 助手席エアバッグを取外した後も一括作動処理が可能です。
- ☞ 車上作動処理実施後、速やかに処理結果を管理台帳に記入してください。(備考欄に「助手席(リコール)は取外回収」と記入)

エアバッグ類 車上作動処理 管理台帳			2010年10月度 1頁			解体業者名: ○○解体△△工場		
① 事務所管理欄(1)		② 作業場管理欄			③ 事務所管理欄(2)			
No.	車台番号	車名	作動処理実施日	車上作動方式 個別 一括	処理個数	エアバッグ類 移動報告引渡日	解体自動車引渡先 解体自動車引渡日	備考
1	AA1234567890	AAAAAA	10/1	○	3			助手席(リコール)は取外回収
2								
3								
4								

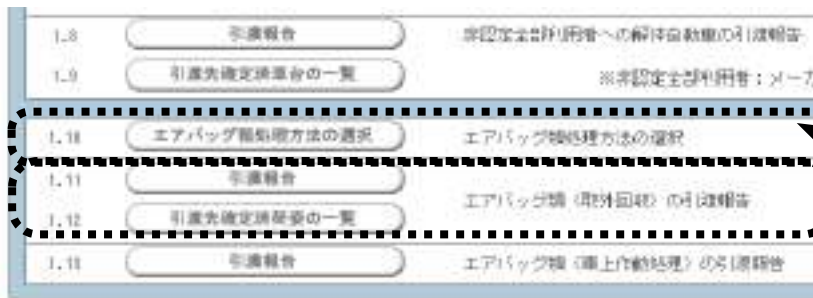
作動処理した個数を記入

助手席を取外回収した旨を記入

作動 2. 自動車リサイクルシステムへの入力

- ☞ 「一部取外回収・一部車上作動処理」で引渡報告します。

- ①(解体工程 1.10 エアバッグ類処理方法の選択)
- ②(解体工程 1.11 および 1.12 エアバッグ類(取外回収)の引渡報告) 回収ケースを引渡した後、『取外回収』で引渡報告します。



「回収」と「作動」の両方にチェックします。

回収	作動
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

「処理方法の選択」画面で、『回収』と『作動』の両方にチェックをした場合、「車上作動処理」での引渡報告は必要ありません。

作動 3. 管理台帳のエアバッグ類引渡報告日を記入

- ☞ 引渡報告が完了したら、管理台帳の「エアバッグ類引渡報告日」欄にその日付を記入し保管します。

エアバッグ類 車上作動処理 管理台帳			2010年10月度 1頁			解体業者名: ○○解体△△工場			
① 事務所管理欄(1)		② 作業場管理欄			③ 事務所管理欄(2)				
No.	車台番号	車名	作動処理実施日	車上作動方式 個別 一括	処理個数	確認者	エアバッグ類 移動報告引渡日	解体自動車引渡先 解体自動車引渡日	備考
1	AA1234567890	AAAAAA	10/1	○	3	環境太郎	11/1	10/3	助手席(リコール)は取外回収
2									
3									
4									

取外回収で引渡報告した日を記入

参考

三菱自動車(株) 運転席エアバッグ リコール対象車両一覧

デリカ



表中の車台番号にはリコール対象外の車両も含まれております。
必ず移動報告画面のオレンジ表示および車台の「対策済ステッカー」の有無をご確認ください。

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲 製作期間	対策済 ステッカー番号
三菱	TC-SK82VM	デリカ	SK82VM-301667 ~ SK82VM-303535 平成16年3月1日 ~ 平成18年3月31日	3580
	TC-SK82MM		SK82MM-100028 ~ SK82MM-100320 平成16年3月3日 ~ 平成18年3月23日	
	KQ-SKF2VM KR-SKF2VM		SKF2VM-100047 ~ SKF2VM-100685 平成16年4月5日 ~ 平成18年3月31日	
	KR-SKF2MM		SKF2MM-100034 ~ SKF2MM-100383 平成16年4月5日 ~ 平成18年3月31日	
	KR-SKF6VM		SKF6VM-100010 ~ SKF6VM-100265 平成16年4月6日 ~ 平成18年3月31日	
	KR-SKF6MM		SKF6MM-100005 ~ SKF6MM-100194 平成16年4月5日 ~ 平成18年3月30日	
	TC-SKE6VM		SKE6VM-300575 ~ SKE6VM-301148 平成16年3月1日 ~ 平成18年3月31日	
	TC-SK82TM		SK82TM-301001 ~ SK82TM-302616 平成16年3月1日 ~ 平成18年3月31日	
	TC-SK82LM		SK82LM-100089 ~ SK82LM-100276 平成16年3月1日 ~ 平成18年3月23日	
	KQ-SKF2TM KR-SKF2TM		SKF2TM-100044 ~ SKF2TM-100480 平成16年3月8日 ~ 平成18年3月31日	
	KR-SKF2LM		SKF2LM-100012 ~ SKF2LM-100133 平成16年4月7日 ~ 平成18年3月24日	

参考

三菱自動車(株) 助手席エアバッグ リコール対象車両一覧

ランサー



アイ



表中の車台番号にはリコール対象外の車両も含まれております。
必ず移動報告画面のオレンジ表示および車台の「対策済ステッカー」の有無をご確認ください。

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲 製作期間	対策済 ステッカー番号
三菱	UA-CS2A	ランサー	CS2A-0600205 ~ CS2A-0601551 平成16年1月6日 ~ 平成16年3月2日	3576
	CBA-CS2A		CS2A-0700201 ~ CS2A-0704646 平成16年3月1日 ~ 平成20年8月25日	
	DBA-CS2A		CS2A-0800201 ~ CS2A-1001140 平成17年1月13日 ~ 平成19年3月13日	
	UB-CS2V		CS2V-0100501 ~ CS2V-0101194 平成16年1月6日 ~ 平成16年3月2日	
	CBE-CS2V		CS2V-0200201 ~ CS2V-0203512 平成16年3月1日 ~ 平成20年8月25日	
	DBE-CS2V		CS2V-0300201 ~ CS2V-0501189 平成17年1月12日 ~ 平成19年3月13日	
	DBA-CS2W		CS2W-0100201 ~ CS2W-0300454 平成17年1月12日 ~ 平成19年3月12日	
	LA-CS5A		CS5A-0700202 ~ CS5A-1000461 平成16年1月6日 ~ 平成16年12月23日	
	TA-CS5A		CS5A-0600009 ~ CS5A-1600225 平成16年1月12日 ~ 平成19年3月12日	
	UA-CS5AR		CS5A-0800222 ~ CS5A-1300764 平成16年1月7日 ~ 平成17年12月16日	
	CBA-CS5AR	CS5A-1500201 ~ CS5A-1700303 平成17年12月21日 ~ 平成19年3月12日		
	CBA-CS6A	CS6A-0000201 ~ CS6A-0200348 平成17年1月24日 ~ 平成19年3月10日		
	LA-CS5W	CS5W-0700202 ~ CS5W-1500603 平成16年1月6日 ~ 平成19年3月13日		
	TA-CS5W	CS5W-0600005 ~ CS5W-1400222 平成16年1月6日 ~ 平成19年3月14日		
	GH-CT9A	CT9A-0300201 ~ CT9A-0501851 平成16年1月30日 ~ 平成19年2月27日		
	GH-CT9W	CT9W-0000201 ~ CT9W-0100500 平成17年7月29日 ~ 平成18年11月20日		
	CBA-HA1W	アイ	HA1W-0000045 ~ HA1W-0500202 平成17年12月19日 ~ 平成24年2月20日	
	DBA-HA1W		HA1W-0200201 ~ HA1W-0600235 平成18年9月29日 ~ 平成19年12月6日	

参考

富士重工業(株) 助手席エアバッグ リコール対象車両一覧

インプレッサ



インプレッサ



表中の車台番号にはリコール対象外の車両も含まれております。
必ず移動報告画面のオレンジ表示および車台の「対策済ステッカー」の有無をご確認ください。

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲 製作期間	対策済 ステッカー番号
スバル	LA-GD2	インプレッサ	GD2-003187 ~ GD2-011620 平成16年 1月 6日 ~ 平成19年 4月23日	3578
	LA-GD3		GD3-002588 ~ GD3-007693 平成16年 1月 6日 ~ 平成19年 4月23日	
	TA-GDA		GDA-014011 ~ GDA-021585 平成16年 1月 6日 ~ 平成19年 4月23日	
	GH-GDB		GDB-025331 ~ GDB-042654 平成16年 1月 6日 ~ 平成19年 4月23日	
	DBA-GDC		GDC-002001 ~ GDC-002370 平成18年 6月 6日 ~ 平成19年 4月23日	
	DBA-GDD		GDD-002001 ~ GDD-002239 平成18年 6月 8日 ~ 平成19年 4月19日	
	LA-GG2		GG2-047517 ~ GG2-089938 平成16年 1月 6日 ~ 平成19年 4月24日	
	LA-GG3 TA-GG3		GG3-028781 ~ GG3-052656 平成16年 1月 6日 ~ 平成19年 4月23日	
	TA-GG9		GG9-010059 ~ GG9-010207 平成16年 1月 7日 ~ 平成16年 4月27日	
	TA-GGA		GGA-010716 ~ GGA-015102 平成16年 1月 6日 ~ 平成19年 4月20日	
	DBA-GGC		GGC-002001 ~ GGC-004339 平成18年 6月 3日 ~ 平成19年 4月23日	
	DBA-GGD		GGD-002001 ~ GGD-003287 平成18年 6月 3日 ~ 平成19年 4月23日	

参考

マツダ(株) 運転席エアバッグ リコール対象車両一覧

ボンゴ



ボンゴトラック



ボンゴブローニイ



タイタン



アテンザスポーツ



アテンザセダン



アテンザワゴン



表中の車台番号にはリコール対象外の車両も含まれております。
必ず移動報告画面のオレンジ表示および車台の「対策済ステッカー」の有無をご確認ください。

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲 製作期間	対策済 ステッカー-番号
マツダ	TC-SK82V	ボンゴ	SK82V-309152～SK82V-320035 平成16年3月1日～平成18年3月31日	3580
	TC-SK82M		SK82M-301574～SK82M-304073 平成16年3月1日～平成18年3月31日	
	KQ-SKF2V KR-SKF2V		SKF2V-100767～SKF2V-106160 平成16年4月5日～平成18年3月31日	
	KR-SKF2M		SKF2M-100321～SKF2M-102241 平成16年3月30日～平成18年3月31日	
	TC-SK82T		SK82T-306406～SK82T-318774 平成16年3月1日～平成18年3月31日	
	TC-SK82L		SK82L-300926～SK82L-302343 平成16年3月1日～平成18年3月31日	
	KQ-SKF2T KR-SKF2T		SKF2T-100347～SKF2T-105711 平成16年4月6日～平成18年3月31日	
	KR-SKF2L		SKF2L-100075～SKF2L-101119 平成16年4月5日～平成18年3月31日	

表中の車台番号にはリコール対象外の車両も含まれております。
必ず移動報告画面のオレンジ表示および車台の「対策済ステッカー」の有無をご確認ください。

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲 製作期間	対策済 ステッカー番号
マツダ	KR-SKF6V	ボンゴブローニイ	SKF6V-100110～SKF6V-102675 平成16年4月3日～平成18年3月31日	3580
	KR-SKF6M		SKF6M-100043～SKF6M-100925 平成16年4月5日～平成18年3月31日	
	KR-SKFHV		SKFHV-100005～SKFHV-100047 平成16年11月8日～平成18年3月22日	
	KR-SKFHM		SKFHM-100005～SKFHM-100026 平成16年11月11日～平成18年3月15日	
	TC-SKE6V		SKE6V-302351～SKE6V-304638 平成16年3月1日～平成18年3月31日	
	KG-SY54T	タイタン	SY54T-200294～SY54T-200402 平成16年3月10日～平成16年7月28日	
	KG-SY54L		SY54L-200118～SY54L-200155 平成16年3月4日～平成16年7月23日	
	KG-SY56T		SY56T-200779～SY56T-201026 平成16年3月2日～平成16年7月31日	
	KG-SY56L		SY56L-200490～SY56L-200619 平成16年3月1日～平成16年8月17日	
	TC-SYE4T		SYE4T-201126～SYE4T-202634 平成16年3月1日～平成18年3月31日	
	TC-SYE6T		SYE6T-204844～SYE6T-211704 平成16年3月1日～平成18年3月31日	
	KR-SYF4T		SYF4T-100003～SYF4T-100639 平成16年11月8日～平成18年3月30日	
	KR-SYF4L		SYF4L-100002～SYF4L-100113 平成16年11月8日～平成18年3月25日	
	KR-SYF6T		SYF6T-100007～SYF6T-103222 平成16年11月8日～平成18年3月31日	
	KR-SYF6L		SYF6L-100004～SYF6L-100421 平成16年11月8日～平成18年3月31日	
	DBA-GG3P	アテンザ	GG3P-500004～GG3P-500733 平成17年5月20日～平成18年3月28日	
			GG3P-400019～GG3P-401074 平成17年7月13日～平成18年3月31日	
	DBA-GG3S		GG3S-400010～GG3S-404436 平成17年5月17日～平成18年3月30日	
	DBA-GY3W CBA-GY3W		GY3W-500011～GY3W-505454 平成17年5月12日～平成18年3月30日	
	DBA-GGEP		GGEP-400006～GGEP-401802 平成17年5月20日～平成18年3月30日	
	DBA-GGES		GGES-400003～GGES-400813 平成17年5月23日～平成18年3月30日	
DBA-GYEW	GYEW-400002～GYEW-401385 平成17年5月13日～平成18年3月30日			

参考

マツダ(株) 助手席エアバッグ リコール対象車両一覧

アテンザスポーツ



アテンザセダン



アテンザワゴン



表中の車台番号にはリコール対象外の車両も含まれております。
必ず移動報告画面のオレンジ表示および車台の「対策済ステッカー」の有無をご確認ください。

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲 製作期間	対策済 ステッカー番号
マツダ	DBA-GG3P	アテンザ	GG3P-500004 ~ GG3P-501363 平成17年5月20日～平成19年3月30日	3579
	DBA-GG3S		GG3P-400019 ~ GG3P-401625 平成17年7月13日～平成19年3月30日	
	DBA-GY3W CBA-GY3W		GG3S-400010 ~ GG3S-407358 平成17年5月17日～平成19年3月31日	
	DBA-GGEP		GY3W-500011 ~ GY3W-508525 平成17年5月12日～平成19年3月31日	
	DBA-GGES		GGEP-400006 ~ GGEP-403269 平成17年5月20日～平成19年3月31日	
	DBA-GYEW		GGES-400003 ~ GGES-401418 平成17年5月23日～平成19年3月30日	
			GYEW-400002 ~ GYEW-402436 平成17年5月13日～平成19年3月30日	

参考

日産自動車(株) 運転席エアバッグ リコール対象車両一覧

バネットバン



バネットトラック



表中の車台番号にはリコール対象外の車両も含まれております。
必ず移動報告画面のオレンジ表示および車台の「対策済ステッカー」の有無をご確認ください。

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲 製作期間	対策済 ステッカー番号
ニッサン	TC-SK82VN	バネット	SK82VN-318286～SK82VN-340826 平成16年3月1日～平成18年3月31日	3580
	TC-SK82MN		SK82MN-302696～SK82MN-307292 平成16年3月1日～平成18年3月31日	
	KQ-SKF2VN KR-SKF2VN		SKF2VN-100653～SKF2VN-102008 平成16年4月3日～平成18年3月31日	
	KR-SKF2MN		SKF2MN-100275～SKF2MN-100932 平成16年4月3日～平成18年3月31日	
	TC-SK82TN		SK82TN-308557～SK82TN-341109 平成16年3月1日～平成18年3月31日	
	TC-SK82LN		SK82LN-301136～SK82LN-303000 平成16年3月1日～平成18年3月31日	
	KQ-SKF2TN KR-SKF2TN		SKF2TN-100179～SKF2TN-100710 平成16年4月5日～平成18年3月31日	
	KR-SKF2LN		SKF2LN-100081～SKF2LN-100244 平成16年4月7日～平成18年3月31日	